記入例

◎申請書は5年用と10年用があります。
※未成年の方は5年用のみです。

◎折り曲げたり、破れたり、しわになったり、汚れたりした申請書は受付できません。

☆ヘボン式ローマ字について、次のものは、以下のとおりとなります。(特に誤りやすいので注意してください。)

し	SHI	ふ	FU	しゅ	SHU	ちゅ	CHU	じゅ	JU
ち	CHI	じ・ぢ	JI	しょ	SHO	ちょ	CHO	じょ	JO
つ	TSU	しゃ	SHA	ちゃ	CHA	じゃ	JA	りょ	RYO

撥音：B・M・Pの前にNの代わりにMをおく
(例) なんば　NAMBA

促音：子音を重ねる
(例) はっとり　HATTORI
※Cのときは Cの代わりにTをおく
(例) はっちょう　HATCHO

長音：次のような場合は、U・Oは記入しない。
おおの　ONO　ゆうき　YUKI
こうの　KONO　しょうじ　SHOJI
さとう　SATO　ようこ　YOKO

※ヘボン式以外の氏名表記を希望される場合には、申請書の代理提出ができない場合があります。詳細はお問い合わせください。
※表記についてご不明な点があれば、事前にお問い合わせください。

所持人自署

この署名が旅券の署名欄にそのまま転写され旅券のサインとなりますので、必ず申請者本人が署名してください。

- なぞり書き、2段書き、よごれやかすれたもの、はみだし、通称名での署名などは受付できません。
- ローマ字で署名される場合は、綴りミスのないよう注意してください。
- 小学生以上の方は必ず申請者本人が署名してください。(ひらがなでも結構です)

例

外務　太郎

Taro Gaimu

例 幼児等がひらがなで書く場合

がいむ じろう

- 乳幼児(小学生未満の方)の署名を代筆する場合の記入方法

例 子(外務次郎)の署名を母が代筆する場合

外務次郎
外務花子(母)代筆

Jiro Gaimu
by H. Gaimu (mother)

- 身体の障がい等で署名が困難な場合は、事前にご相談ください。

記入上のご注意

(1) 黒又は青の濃いインクで枠からはみ出さないように記入してください。(消えるインク不可)
(2) 「所持人自署」欄の署名を書き損じた場合（枠からのはみ出し、なぞり、かすれ等を含む）は、訂正が出来ませんので、新しい申請書に書き直してください。
(3) 訂正するときは、書き間違えた箇所を二重線で消し、正しい内容を書き加えてください。
(4) 申請書に記入した氏名表記（ローマ字つづり）は今後変更することはできません。

〇 の箇所は必ず申請者本人が署名・記入してください。

申請書（表面）

写真
写真は貼らずにお持ちください
注意
写真の裁断、貼付は窓口で行います。
＊裏面に氏名を記載してください。

氏名（左詰めで記入）
ヨミカタ（カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「パ」等と記入してください。）
ガイム　タロウ

姓（戸籍に記載のとおり、かい書体で記入してください）名
外務　太郎

ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。(枠が足りない場合は窓口に申し出てください)
姓 GAIMOU（O を二重線で訂正）
名 TARO
ヘボン式でない表記を旅券面に記載する場合は裏面の氏名欄もご記入ください。

所持人自署
(この署名は旅券にそのまま転写されます)
外務 太郎
(枠からはみ出さないように署名してください)

所持人自署については申請者本人が署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。
その場合には、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。
(例えば、by A. YAMADA (Mother) や by A. YAMADA (Father) など)

性別：☑男 □女（該当する枠内に√印を記入してください）
生年月日：明治・大正・☑昭和・平成・令和 − 49 12 23（年月日が一桁の場合は十の位に0を記入）

本籍：(都道府県名を左詰めで記入してください) 神奈川県　(市区郡以下を記入してください) 横浜市〇〇区△△町1丁目1番地

※過去に申請後に旅券を受領しなかったことがありますか。□ある ☑ない
※旅券の所持歴はありますか。☑ある（以下に最後の旅券について記入）□ない

旅券番号 MQ1234567　発行年月日（西暦で記入）19980901
最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。GAIMU

この申請書を提出する日の年齢：満(48)歳
18歳以上の場合は、下欄の( )内に「5」と必ず記入してください。
私は有効期限が(5)年の一般旅券の発給を希望します。
※3日以内に紛失（焼失）届出を行っている場合は、枠内に√印を記入してください。

現住所（住民票に記載の住所）〒631-0821
奈良市西大寺東町2丁目4番1号 ファミリーマンション△△△号
電話 0742(35)8601　携帯 090(△△△△)△△△△
メールアドレス t-gaimu@□□□.□□
その他勤務先など日中の連絡先 (株)〇〇 電話 0000(XX)XXXX
[居所で申請する場合は居所も下段に記入してください] 〒　電話（　）

日本国内の緊急連絡先
住所 現住所と同じ
氏名 外務 一郎　申請者との関係 父　電話 0742(35)8601

刑罰等関係
※次の各事項に該当しているか否か、□に√印を記入してください。（本人又は法定代理人が記入してください。）

	はい	いいえ
1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	□	☑
2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	□	☑
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	□	☑
4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	□	☑
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	□	☑
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	□	☑

外国籍の有無
現在外国の国籍を有していますか。
(※該当する枠内に√印を記入してください)
はい□　いいえ☑
「はい」の場合
どの国の国籍ですか。
取得年月日 ____年__月__日
どのような方法で取得しましたか。
外国籍の父又は母の子として出生□
外国での出生□
外国人との婚姻又は養子縁組□
帰化申請又は国籍取得届出□

【刑罰等関係】●必ず申請者本人が記入
申請者本人がよく読んで、あてはまる方の□に√印を明確につけてください。
「はい」に該当する方は、別途手続きが必要となりますので、必ず事前に奈良県旅券事務所（0742-35-8601）にお問い合せください。
「はい」の場合、高田旅券センター・橿原市パスポートセンターでは申請できません。
また、代理提出もできません。

- 濁点は同一マス内に
- 戸籍どおりの文字をかい書体で正確に
- ヘボン式ローマ字大文字活字体で
- 戸籍どおりに番地まで正確に
- 「ある」「ない」どちらかに√印を
- 紛失等で旧旅券を持参できない場合でも過去に取得した事があれば「ある」に√印を記入
- 最後に発給を受けた旅券について記入
  旅券番号等がわからない場合は、空欄のままにして、申請時に申し出てください。
- 18歳以上の方は、必ず「5」と記入
- 10年用申請書にはこの欄はありません。
- 3日以内に紛失(焼失)届出を行っている場合は、□に√印を
- 正確に記入
- 勤務先等がある場合は記入
- 該当する方の□に√印を
- 国内で連絡のできる家族・親族等で一緒に海外渡航しない方を記入

申請書（裏面）

出発予定日 令和6年2月1日　※主要渡航先での滞在期間 ☑3ヶ月未満 □3ヶ月以上

※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に√印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。
①□表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合　②□旅券の二重発給を受けようとする場合
渡航目的（具体的に）
②の場合は、二重発給
該当者のみ記入してください
今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）
国名　コード

旅券面の氏名表記（申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください（姓と名のどちらか一方の場合もあります）。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。）（別名併記の記入例：GAIMU（TANAKA））
(姓)
ヘボン式表記の方は、記入不要です。
(名)
ヘボン式以外の表記を特に必要とする事情のある方のみ記入してください。
注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37文字（別名併記を除く）までです。
記号（、・～など）や、数字（ⅡⅢなど）等は記入できません。但し、別名併記の（ ）は記入可。

外務大臣殿
在　大使　総領事　殿
令和5年10月1日
(過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。)

法定代理人（親権者、後見人など）署名
(申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

- この欄は、外国人と縁故関係があるなど「ヘボン式以外の氏名表記」を特に必要とする事情のある方のみ記入してください。
- ヘボン式以外の氏名表記には、綴りの正しさを公正する文書や必要性を証明する文書の提示が必要となる場合があります。
- 申請書の代理提出ができない場合もありますので、詳細はお問い合わせください。
- ペンネーム、芸名、通称等はお取り扱いできません。

- 申請者が未成年者の方は、ここに親権者の自筆署名(かい書体)が必要
- 申請者が成年被後見人の方は、ここに後見人の自筆署名(かい書体)が必要

代理提出をする場合のみ記入してください。

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

申請者記入
私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
令和5年10月1日
引受人氏名 外務 花子　申請者との関係 妻
引受人住所 奈良市西大寺東町2丁目4番1号 ファミリーマンション△△△号

引受人記入
私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
令和5年10月1日　連絡先電話番号 0742(35)8601
生年月日 明治・大正・㊊昭和・平成・令和 52年1月1日

注意事項
1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

- 必ず申請者本人が記入
- 代理の方が記入
- 代理の方の本人確認書類(原本)が1つ必要